

バイキング・小峠英二さん出演の人事評価クラウド「HRBrain」新 CM オフィスで走り高跳びに果敢に挑戦! 理不尽な人事評価にさえわたるツッコミ「なんて評価だ!」 2018年10月13日(土) TVCM 放映開始

株式会社 HRBrain(本社:東京都港区/代表取締役社長:堀 浩輝 以下、HRBrain)は、お笑い芸人バイキング・小峠英二さんを起用した新 CM「適当な人事評価」篇、「HRBrain なら」篇を 2018 年 10 月 13 日(土)より関東圏以外の地方エリアで TV 放映、10 月 29 日(月)より都内でのタクシー広告配信を開始いたします。



「HRBrain」は、従業員の目標設定から評価までのオペレーションの全てを、クラウド型ソフトウェアで効率化することによって生産性を高めることができる人事評価クラウドです。

この度、CM キャラクターとして、バラエティ番組に引っ張りだこのお笑い芸人バイキング・小峠さんを起用しています。今回の CM では、小峠さんは中小企業で働くサラリーマンという役柄。優秀な成績をおさめる営業マンと人事担当者の二役を演じ、理不尽な人事評価に巻き込まれている状況で、「なんて日だ!!」になぞらえた「なんて評価だ!」という小峠さんらしい声の張ったツッコミが活きています。納得度の低い人事評価の問題解決や非効率な人事業務の改善に向いている HRBrain の機能を表現しています。

■ CM ストーリー

「適当な人事評価」篇

中小企業のオフィス営業マンとして好成績を残すも、部長から理不尽なクビ宣告をされる小峠さん。「なんでだよ!」と部長に文句をいうと、「これ飛んでみて」と、なぜかオフィスの中に走り高跳びのセットが。訳がわからないまま高跳びにチャレンジ。なんとか飛べたところに部長が歩み寄り、「課長昇進」と告げられ、我慢できずに「なんて評価だ!」と叫び出します。そこで登場するのが「HRBrain」。納得のいかない人事評価を改善するツールとして、「HRBrain」を訴求する内容となっています。



「HRBrain なら」篇

中小企業の人事を担当している小峠さん。人事評価の時期になると、大量の評価シートの管理や入力に手一杯になります。そんな中、社内の張り紙で「小峠くんなんとなくクビ」といきなり社長からクビを宣告され、我慢できずに「なんて評価だ!」と叫び出します。そこで登場するのが「HRBrain」。非効率な人事評価を大幅に改善するツールとして「HRBrain」を訴求する内容となっています。



■CM 概要

タイトル:「適当な人事評価」篇(15 秒) <https://youtu.be/74iJzKph81A>

「適当な人事評価」篇(30 秒) <https://youtu.be/GPQpObOnZJk>

「HRBrain なら」篇(15 秒) <https://youtu.be/iQyRsZvHcF4>

出演:小峠英二

放映開始日:2018 年 10 月 13 日(土)

放送地域:関東圏以外の地方エリア

※10 月 29 日(月)より都内のタクシー広告でも配信開始

■ 撮影エピソード

「適当な人事評価」篇では、オフィスに設置された走り高跳びに挑戦するシーンがあり、「うおおおお」と気迫あふれる走りをコミカルに演じてみせると、現場ではどっと笑いが起き、和やかなムードとなりました。さらに、高跳びを指導したトレーナーからは「きれい!」「うまい!」と絶賛されていました。「HRBrain なら」篇では、小峠さん自らが歌う耳に残るリズムカルな楽曲が使用されています。テンポの速い歌にも関わらず、さすが芸人と NG をほとんど出さずに噛むことなく歌い切っていました。テレビなどで見る小峠さんの姿とはうってかわって、常に撮影スタッフと真剣に打ち合わせながら入念に撮影に臨んでいるのが印象的でした。



■ TVCM 出演者プロフィール

名前:小峠英二

生年月日:1976 年 6 月 6 日

出身地:福岡県

身長:170cm

血液型:O 型

趣味:音楽鑑賞・映画鑑賞

特技:ギター



■ HRBrain について

HRBrain は、企業で広く用いられている目標シートの記入から人事担当者による評価管理までをクラウドで一元化することで、評価業務を効率化し、蓄積されていくデータを元に効果的な人事戦略を可能にしていく従業員の人事評価クラウドです。HRBrain の提供を通して「生産性の向上」を解決していきます。HRBrain に関するさらなる情報は、<https://www.hrbrain.jp/>をご覧ください。